

令和6年度事業報告書

1. 概況

令和6年度の事業計画の基本方針、重点項目に基づき事業を実施した。

学校給食用物資の選定・調達については、引き続き原材料の産地確認、学校給食用物資納入指定業者の指導など、安全・安心・良質な物資の選定に努めた。

また、契約栽培による野菜調達や地元産物資の優先購入など地産地消の推進を図った。さらに、南学校給食センターにおける食物アレルギー対応食（鶏卵、乳、えび、かに）の提供について、本会もこれに対応した給食用物資を提供した。

なお、本会のホームページに南・北・西学校給食センターの献立のほか、事業計画書・予算書・事業報告書・決算書などを掲載し、引き続き積極的な情報発信に努めた。

給食費の食材価格や調達に関しては、ロシアのウクライナ侵攻の影響により、穀物や燃油をはじめとした世界的な物資価格の高騰は続いており、学校給食食材の価格は高騰し、取り巻く状況はますます厳しい状況となった。

こうした中、松江市は、令和5年度2学期分から給食費の値上げ改定を行ったが、保護者の急激な負担増加抑制のため、値上げ分の半額補助を5年度に引き続き6年度においても実施した。

また、全国的に令和5年度の高温・災害等の要因による米不足となり、6年度においては米の市場価格が1.5倍を超える状況となった。松江市の学校給食用精米においても「きぬむすめ」が不足し、10月分については6年度産「こしひかり」の新米の供給を受けることとなった。こういった状況も含め、11月からの供給価格は33.7%上昇し、松江市から価格高騰に対する支援を受けた。

学校給食実施については、引き続き教育委員会と連携し、給食センター所長や学校給食栄養管理者（栄養教諭・学校栄養士）と緊密に協議・連携し、栄養価確保と使用食材高騰対策の両立を図りながら、献立を作成し、食材費高騰の抑制に努め、安全・安心な学校給食の提供を行った。

また、精米価格高騰、台風やインフルエンザによる学級閉鎖等の影響分については、松江市から「給食費と食材費補填」の支援を受けるとともに、食材価格高騰を注視しながら収支相償の運営に努めた。この結果、収支状況は5年ぶりに黒字を計上することとなった。

また、廃棄食材については、試行的に松江市社会福祉協議会を通じて福祉事業者や「子ども食堂」等へ無償提供（10件）し、有効活用を努めた。

2. 理事会等の開催状況

(1) 理事会

	議案番号	議 題	開催日時	開催場所
第1回	議第1号	令和5年度事業報告並びに収支決算書類（案）の承認について	R6.6.10	南学校 給食センター
	議第2号	定時評議員会の招集について		
	議第3号	役員候補者の推薦について		

	議第4号	臨時理事会の書面同意について		
第2回	議第1号	理事長、副理事長の互選について	R6.6.27	書面表決
第3回	議第1号	令和6年度補正予算（第1号）について	R7.3.13	南学校 給食センター
	議第2号	令和7年度事業計画及び収支予算について		
	議第3号	公益財団法人松江市学校給食会育児介護休業等規程の一部改正について		
	議第4号	公益財団法人松江市学校給食会就業規則の一部改正について		

(2) 監査会

議 題	開催日時	開催場所
令和5年度事業並びに決算についての監査	R6.6.3	会議室

(3) 評議員会

	議案番号	議 題	開催日時	開催場所
第1回	議第1号	評議員の選任について	R6.6.26	松江商工 会議所
	議第2号	役員を選任について		
	議第3号	令和5年度収支決算承認について		

(4) 学校給食試食会

11月19日（火）；（平成28年以来8年ぶり、南センターで開催）

参加者18名（評議員3名、理事8名、学校給食課3名、南センター職員2名、給食会職員2名）

3. 登記、許認可、報告、届出事項

行政官庁	区 分	年 月 日	事 項
松江地方法務局	申請	令和6年7月16日	法人変更登記申請書
島根県教育委員会	報告	令和6年6月27日	令和5年度事業報告書・収支決算書提出
	届出	令和6年7月29日	公益法人変更届出書提出
	報告	令和7年3月26日	令和7年度事業計画書・収支予算書提出

4. 評議員、役員に関する事項（令和7年3月31日現在）

評議員

氏名
藤原亮彦
大本公良
松尾康博
福島喜美子
長島美保子
万代悦子
吉原隆子

役員

役職名	氏名
理事長	藤原雅輝
副理事長	藤井康二
常務理事	早弓康雄
理事	藤原恵子
	原田岳志
	塚谷裕正
	佐々木明美
	福田郁子
	江角香織
監事	竹下昌宏
	福井治

5. 参与に関する事項（令和7年3月31日現在）

氏名	所属	職名	備考
川中裕之	松江市立北学校給食センター	所長	
勝部聡子	松江市立南学校給食センター	所長	
足立訓英	松江市立西学校給食センター	所長	
松本真由美	松江市立鹿島学校給食センター	所長	
兼折純子	松江市立島根学校給食センター	所長	
村松哲也	松江市立八雲学校給食センター	所長	
柳本知史	松江市立宍道学校給食センター	所長	
山本幸二	松江市立東出雲学校給食センター	所長	

6. 職員に関する事項（令和7年3月31日現在）

区分	職名	氏名
職員	事務局長	早弓 康雄
	事務員	平野 恵美
		福田 陽子
		上代 有里花

7. 重点項目

(1) 安心・安全な給食用食材物資の選定・調達

①学校給食用物資選定会

学校給食用物資選定会は、「学校給食衛生管理基準」に基づき、平成23年度から引き続き、松江市PTA連合会並びに松江市教育研究会食育部から参画を得て、給食物資の選定方法・選定過程の透明性の確保、学校給食の運営に対する理解と協働の推進に努めた。

なお、選定会は、松江市立北・南・西学校給食センターで使用する食材物資を対象に、夏休み期間を除き毎月開催した。

[学校給食用物資選定会開催状況]

開催月日	選定物資	選定者	場所
4月 5日	5月使用分	○松江市PTA連合会 ○松江市教育研究会食育部 ○松江市立北・南・西学校給食センター各所長・栄養教諭・学校栄養士 ○松江市学校給食課	松江市立西学校給食センター2階会議室
5月 8日	6月使用分		
6月 5日	7月使用分		
7月 9日	6年度2学期8・9月使用分		
9月 3日	10月使用分		
10月 1日	11月使用分		
11月 5日	12月使用分		
12月 3日	6年度3学期・1月使用分		
1月 9日	2月使用分		
2月 6日	3月使用分		
3月 6日	7年度1学期・4月使用分		

②学校給食用物資納入指定業者登録

本会は、良質で安心・安全の食材物資を安定的に調達するため、食材物資を購入する業者の指定登録制（登録期間2年）をとっている。

令和6年4月1日から2年間の登録決定した59業者（業者別重複あり；主食8業者、牛乳2業者、副食52業者）から購入した。

ア 納入指定業者数（6～7年度）

給食センター管内	登録 決定数	年度末登 録数	備考
北・南・西	35	35	新規 2 (6年度2)
鹿島	1	1	
島根	1	2	
八雲	5	5	
宍道	6	7	
東出雲	9	9	
計	57	59	

※ 南・北・西センターの業者数は、他センターに納入している業者を含む。

③地産地消の推進について

野菜・肉など食材物資の選定・調達については、学校給食用物資選定基準の「同等・同価格のものは、松江市内産・島根県内産を選定する。」に従い地元産を優先的に使用した。

特に、JAしまねとの契約栽培による野菜については、松江市の助成（25%）があり低価格で調達できる状況があるが、数量の確保や規格（大きさ、重さ）などの課題もあるところである。

現在、令和4年2月に、市教育委員会において、主要8品目に限らず全品目において、学校給食で使用する野菜の内、松江市で栽培された野菜の使用割合（重量ベース）で、令和4年度から6年度の3年間において44%を目標値として設定を行い、契約栽培の取り組みを維持・拡大するため、取り組みをされているところである。

当会としては、松江市やJAしまねと連携を強化し、契約栽培農家や野菜の種類増加、作付け状況を見据えた献立作成などを行い、全品目について目標量の使用・発注に努めてきたが、6年度は5年度に引き続き、天候（高温等）により目標値を下回る結果となった。今後も引き続き、地産地消の推進に努めていくものである。

地場産野菜使用割合（%）の変化

年 度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全品目（全量）	41.0	41.4	41.4	38.7	36.3

(2) 給食用食材物資の安全確保

①衛生管理の啓発（学校給食用物資衛生管理研修会の開催）

学校給食用物資納入指定業者を対象にした衛生管理研修会については、2年に1回開催し、納入指定業者の衛生管理の向上を図り、食中毒・異物混入の発生防止に努めていく。（2年度に1回開催のため6年度は実施せず。次期開催は7年度）

②異物混入対策・食品微生物検査対策

給食用物資の異物混入については、平素から学校給食関係者・機関が一体とな

って、学校給食で異物を出さないよう努めているが、毎年度相当件数発生している。

令和元年度91件、2年度86件、3年度113件、4年度97件、5年度79件、令和6年度は60件となった。

異物を発見した場合は、納入業者に現物を引き渡し、製造業者を含めて、異物混入の原因とその再発防止対策について速やかな報告を求め、対策の実施を指導した。

また、食品微生物検査対策については、年3回各学校給食センターで実施された食材の微生物検査結果を確認し、基準値を超えた場合は、当該業者に指導・注意喚起を行っている。(6年度は実績なし)

③工場視察の実施

上記の異物混入や食品微生物検査結果に基づき、異物内容、発生回数、検査結果数値等の実態に応じて、工場等への立入調査を行い、その原因や再発防止について業者と協働で対策を講じている。(6年度は実績なし)

また、納入指定業者の新規申請者については、工場等への視察を行い、設備、衛生管理などの現状把握に努めた。(6年度は実績なし)

④納入予定物資の産地等の確認

納入予定物資の産地確認を行うと共に、又はホームページにより確認を行い安全確保に努めた。

また、外国産冷凍野菜については、ポジティブリスト(農薬残留値リスト)や細菌検査成績書の提出を受けて、確認を行い安全確保に努めた。

(3) 給食会の収支状況

令和6年度も引き続き教育委員会と連携し、給食センター所長や学校給食栄養管理者の協力も得ながら収支相償の事業運営に取り組んだ結果、5年ぶりの黒字を計上する結果となった。

単位：円

年度	正味財産増減額	正味財産期末残高
26	△1,237,557	13,023,147
27	22,830,229	35,853,376
28	3,633,802	39,487,178
29	△5,754,738	33,732,440
30	4,746,083	38,478,523
元	3,262,712	41,741,235
2	△15,584,125	26,157,110
3	△4,736,613	21,420,497
4	△7,891,821	13,528,676
5	△5,482,735	8,045,941
6	19,539,038	27,584,979

8. 事業の概要

(1) 物資の選定・調達

学校給食用物資の購入にあたっては、本会の納入指定業者登録制度に基づき登録した59業者から購入した。(令和7年3月31日現在)

区分	業者数	登録期間	備考
主食	8	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	副食は業者別重複あり
牛乳	2		
副食	52		
計	59		

①主食

ア 精米・小麦粉

前年度と同様、松江市教育委員会から(公財)島根県学校給食会に提出された「学校給食(精米・小麦粉)需要申請書」に基づき、年間を通して(公財)島根県学校給食会から購入した。米は、令和元年11月から松江市内産こしひかり2等米から同市内産のきぬむすめ1等米に変更してきている。

パン用の小麦粉は、国内産小麦100%で内20%が島根県内産を使用し、麺用の小麦粉はオーストラリア産小麦100%を使用した。

イ ごはん・パン・麺

ごはん・パン・麺は、(公財)島根県学校給食会、業者、本会との3者契約により、炊飯3業者、パン3業者、麺1業者から購入した。

②牛乳

「学校給食用牛乳供給対策要綱」(文部科学省事務次官通達)及び「島根県学校給食用牛乳供給実施方針」に基づき、配分機関である(公財)島根県学校給食会と牛乳供給事業者である2業者と本会との3者契約により購入した。牛乳はすべて島根県内産である。

幼稚園用牛乳については、学校給食法に基づく給食ではないため、本会と牛乳業者2社との個別契約により購入した。

③副食物資

翌月の献立に基づき、納入指定業者から、食材の「サンプル」及び「見積書」を徴取し、学校給食用物資選定会において、「物資選定基準・分類表」に基づき栄養バランス、成分、添加物、アレルギー物質の有無、食味、食感、産地、価格等を比較検討し、納入する物資及び納入業者を決定した。

使用頻度が高く価格変動の少ない物資(調味料・缶詰等)は学期毎の選定を、野菜・食肉等は月毎の選定を行った。

(2) 物資の納入先

給食センター	小学校	中学校	幼稚園	計
北	中央、津田、川津 朝酌、持田、本庄 美保関、八束前期	第二、第四 本庄、美保関 八束後期	中央、津田、川津 朝酌、持田	19
南	雑賀、古志原、竹矢、 乃木、忌部、大庭、 玉湯前期	第三、湖南 湖東、 玉湯後期	雑賀、古志原 大庭、たまゆ	16
西	母衣、城北、内中原、 法吉、生馬、古江 大野、秋鹿	第一、湖北	母衣、城北 古江、秋鹿	15
鹿島	恵曇、佐太、鹿島東	鹿島	佐太、講武	7
島根	島根	島根	—	3
八雲	八雲	八雲	—	3
宍道	宍道、来待	宍道	—	4
東出雲	出雲郷、揖屋、意東	東出雲	—	5
8	33	16	15	72

※ 佐太、講武、たまゆ幼稚園は完全給食、その他の南・北・西センター管内の幼稚園は牛乳給食、それ以外の幼稚園は給食なし。

※ 生馬・恵曇・竹矢・本庄・大野・忌部幼稚園は休園

9. 資料

(1) 受取給食費単価

令和6年度については、値上げ額の半額を市が負担し、保護者負担を軽減した。

(単位：円/食)

区分	完全給食	牛乳給食	備考
小学校	291	—	
中学校	333	—	
幼稚園	270	72	

(2) 給食回数及び食数

	月別	実施回数	※完全給食数	※特殊事情						総給食数 小学校
				主食・副食	主食・牛乳	副食・牛乳	副食	主食	牛乳	
小学校	4	14	141,203	1,575	14	0	8	0	42	142,842
	5	21	228,177	2,695	21	0	14	0	62	230,969
	6	20	209,322	2,555	19	0	11	0	58	211,965
	7	13	134,442	1,667	13	0	5	1	34	136,162
	9	19	194,815	2,469	18	0	9	0	52	197,363
	10	22	229,146	2,872	20	0	8	0	65	232,111
	11	20	210,771	2,628	17	0	8	0	59	213,483
	12	17	175,070	2,168	16	0	5	1	46	177,306
	1	16	172,327	2,142	16	0	7	0	44	174,536
	2	18	197,483	2,469	18	0	6	0	53	200,029
3	13	122,484	1,513	13	1	4	0	31	124,046	
計		193	2,015,240	24,753	185	1	85	2	546	2,040,812

	月別	実施回数	※完全給食数	※特殊事情						総給食数 中学校
				主食・副食	主食・牛乳	副食・牛乳	副食	主食	牛乳	
中学校	4	14	74,134	1,035	0	0	0	0	14	75,183
	5	21	109,102	1,647	0	0	4	0	21	110,774
	6	18	94,127	1,509	0	0	2	0	14	95,652
	7	13	66,889	1,056	0	0	2	0	13	67,960
	9	19	82,030	1,357	0	0	2	0	16	83,405
	10	20	97,301	1,488	0	0	2	0	18	98,809
	11	20	101,907	1,660	0	0	2	0	20	103,589
	12	17	88,374	1,478	0	0	2	0	17	89,871
	1	16	83,148	1,400	0	0	2	0	16	84,566
	2	18	92,613	1,581	0	0	2	0	17	94,213
3	13	50,522	702	0	0	2	0	3	51,229	
計		189	940,147	14,913	0	0	22	0	169	955,251

	月別	実施回数	※完全給食数	※特殊事情						総給食数 幼稚園
				主食・副食	主食・牛乳	副食・牛乳	副食	主食	牛乳	
幼稚園	4	14	555	24	0	0	1	0	1,811	2,391
	5	20	903	29	0	0	1	0	3,228	4,161
	6	20	944	38	0	0	1	0	3,160	4,143
	7	13	537	21	0	0	1	0	1,921	2,480
	9	18	852	33	0	0	1	0	2,772	3,658
	10	21	936	37	0	0	1	0	3,080	4,054
	11	20	885	36	0	0	1	0	2,909	3,831
	12	17	674	28	0	0	1	0	2,387	3,090
	1	16	701	27	0	0	1	0	2,509	3,238
	2	18	812	31	0	0	1	0	2,687	3,531
3	13	522	20	0	0	1	0	1,625	2,168	
計		190	8,321	324	0	0	11	0	28,089	36,745

総合計	実施回数	※完全給食数	※特殊事情						総給食数 小・中・幼稚園
			主食・副食	主食・牛乳	副食・牛乳	副食	主食	牛乳	
	193	2,963,708	39,990	185	1	118	2	28,804	3,032,808

※完全給食数 …… 主食・牛乳・副食の全てを提供した食数

※特殊事情 …… 食物アレルギーのため、除去して提供した食数の内訳

例) 主食・副食とは、牛乳アレルギーのため牛乳を除いた食数